

人権作文

市内の小中学生が書いた人権作文を紹介します。

【問】市人権同和教育推進室 ☎77・8842



自分らしく

昭代第二小学校 5年
多田 裕惺 さん

ぼくは、かわいくてふわふわしているものや、料理を作ることが好きです。だけど、このことはなんとなく、みんなに言いにくいと感じていました。友達から、何が好きなのかたずねられた時は、「サッカーが好き。」と自分が「男らしい」と感じているのを答えていました。自分の心の中には、なんとなく「男らしいもの」「女らしいもの」がありました。そして、かわいいものが好きなのは女の子で、料理が好きなのも女の子というイメージがあったので、自分が好きなものを堂々と言えませんでした。

あ、母、妹が、「わたしは青色が大好き。」と友達に話しているところを見ました。他にも妹は、「外で体を動かすことが好き。」と話していました。好きなことは好きだと言い、かくすことなく堂々としている妹を見て、すてきだと思いました。それと同時に、妹のように自分らしく過ごしたいと思いました。しかし、本当の自分を見せるには勇気が必要です。もしも、本当の自分のことについて話をしたら、友達にはかえれるかもしれない、変に思われるかもしれないなどの不安がこみ上げてきました。不安もあったけれど、まずは一番仲がよい友達へ伝えてみることにしました。学校の帰り道、ぼくは勇気を出して、「ぼく、料理をつくるのが好き。」と話してみると、「わたしも好きだよ。」と答えてくれたのです。自分のことを分かってもらえるということは、こんなにうれしいことなんだと、初めて気づきました。

友達に自分のことを打ち明けることで、自分の考え方も変化しました。自分の心の中にあった「男らしいもの」「女らしいもの」というグループ分けは、「自分らしいもの」という一つの大きなグループになりました。自分らしく過ごすことに喜びを感じ、苦しい思いをする人が少しでも少なくなってほしいと思います。

【先生からの一言】 自分の好きなものを好きだと、堂々と言う妹さんの姿から「自分らしさ」について考えることができたね。男らしい、女らしいと無意識のうちに捉えていることもあるかもしれないが、一度立ち止まって考えることが大切ですね。

広報やながわ

令和5年9月号 No.430

発行 柳川市 / 〒832-8601 福岡県柳川市本町 87-1
編集 総務部企画課広報広聴係 (直通) ☎0944-77-8425 FAX74-5520
URL <https://www.city.yanagawa.lukuoka.jp/> ●e-mail kohru@city.yanagawa.lg.jp

発行日 令和5年9月1日
【広報やながわ】は、年齢や障がいの有無などを問わず、できるだけ多くの人が読めるように、ユニバーサルデザインを導入しています。

柳川

広報やながわ

Public relations magazine of Yanagawa

9月号
2023.No.430



フォトセッションで笑顔を見せる左から俳優の北山雅康さん、山田洋次監督、金子健次市長

柳川にルーツを持つ山田洋次監督の最新作を先行上映

舞台あいさつに山田監督登場

山田洋次監督の最新作、映画「こんにちは、母さん」の先行上映会が7月23日、市民文化会館で開かれました。山田監督の父や祖父が柳川出身という縁で実現。会場には市民ら約800人が駆け付け、白秋ホールを埋め尽くしました。舞台あいさつで山田監督は「柳川は私にとって特別な土地」と柳川をよく訪れていたという幼少期を振り返ってくれました。映画は9月1日から全国公開されます。

市の最新情報は公式LINEで発信しています。プッシュ通知なので情報を見逃すことなく便利です。ぜひ友達登録をお願いします。



CONTENTS	ページ
柳川の子育て、もちふみほか	2~7
屋外広告、笑顔の写真募集ほか	8~13
水都 info、まちかどレポートほか	14~17
お知らせ掲示板、活動紹介ほか	18~27